

## **2. 観光地の動向**

### **(1) 全国的な観光地の動き**

**観光地域研究部**

**上席主任研究員 岩崎 比奈子**

# 本日の構成

## I. データでみる観光地の動向

## II. 地域別の観光地の動向

### 1. 概観（キーワード）

### 2. 地域別トピック

北海道／東北／関東＋山梨＋新潟

中部＋三重／近畿／中国・四国

九州／沖縄



# 1. データでみる観光地の動向

- 延べ宿泊者数は全国計で前年比5.6%増
- 外国人延べ宿泊者数は全ての地域で増加

地域	2018年		(前年比)	
	延べ宿泊者数(人)	うち外国人(人)	延べ宿泊者数	うち外国人
全国計	538,001,500	94,275,240	5.6%	18.3%
北海道	35,308,590	8,335,030	△0.7%	8.2%
東北	41,895,940	1,473,330	4.4%	38.3%
関東+山梨+新潟	161,680,770	33,527,650	5.8%	16.7%
中部+三重	89,917,050	9,352,050	3.7%	20.4%
近畿	86,276,250	24,087,350	10.5%	21.8%
中国・四国	39,941,780	3,067,750	1.0%	22.1%
九州	56,190,220	8,230,800	1.9%	9.6%
沖縄	26,790,920	6,201,270	23.5%	34.1%

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」を元に(公財)日本交通公社作成





# II. 地域別の観光地の動向

## 1. 概観（キーワード）

### ① 外国人旅行者への対応強化

- 災害時の情報提供
- 海外にマーケティング拠点を設置 など

### ② 宿泊滞在の魅力づくり

- リノベーションや地元の飲食店等との連携 など

### ③ 地域資源の魅力再発見

- 自然環境や歴史文化の新しい演出 など

### ④ 財源確保の動き

- 宿泊税の導入・導入の検討

### ⑤ 住民生活と観光との調和

- 住民生活に配慮したイベントの開催、民泊の規制 など

## 2. 地域別トピック

### 【北海道】-宿泊者数は微減／外国人は小幅な増加

- ・ **災害を教訓とした取り組み**

- 胆振東部地震をきっかけとした大規模災害発生時の情報提供ガイドラインを全国に先駆けて整備、札幌市内で検証訓練を実施 など

- ・ **地域文化・自然資源に光を当てる取り組み**

- アイヌ文化への着目（上川アイヌが日本遺産認定、阿寒湖でデジタルアート技術を用いたプログラムの開発等）、自然を舞台に展開するアドベンチャーツーリズムを政投銀等の出資により推進 等

- ・ **国内初の定率宿泊税の導入**

- 倶知安町で、一人1室または1棟の宿泊料の2%を徴収。北海道としても宿泊税導入を検討、道内では札幌市・函館市等も議論を開始



## 2. 地域別トピック

**【東北】** - 宿泊者数は全県増加／外国人は全国で最大の伸び

- **交通基盤の復旧と新たなルート整備**

- JR山田線が三陸鉄道リアス線として開通（三セクとして最長距離）、みちのく潮風トレイルと宮城オルレの整備、秋田県が東北初のクルーズターミナルを整備 など

- **テーマを前面に打ち出し、広域で誘客宣伝を展開**

- 冬の絶景や雪体験等のスノーツーリズムの推進、食材や器、日本酒などを一体的に、JAPANブランド「東北“郷土の膳”」として海外への販路拡大を推進 など



## 2. 地域別トピック

### 【関東+山梨+新潟】

-宿泊者数は都県で増減あり／外国人は2桁増

- ・ラグビーワールドカップ2019™に向けたハード整備とソフト展開

-スタジアムの座席数の増設やナイター設備の強化等のハード整備と、プレイベントとしてラグビーの体験会などの開催 など

- ・地域資源を紹介するガイドブックの発行

-ユネスコ無形文化遺産「秩父夜祭」など祭りを切り口に地域を紹介する「さいたま祭りガイドブック」の発行、インバウンド誘客も意識して13年ぶりに再選定された「かながわの名産100選」 など





## 2. 地域別トピック

### 【中部+三重】

-宿泊者数は増加に転じる／外国人は2桁増を回復

#### ・住民生活と観光の調和を目指す動き

-夜間ライトアップイベントを完全予約制にて実施（白川村）、民泊を繁忙期は全町で規制し、それ以外の期間も大幅な規制の下で実施（軽井沢町） など

#### ・広域での誘客の取り組み

-官民“オール長野”でインバウンド誘客に取り組む「長野県インバウンド推進協議会」の設立、2017-18年シーズンの外国人旅行者数が過去最高となった白馬エリアでは、HAKUBA VALLEY 索道事業者プロモーションボード（2016年設立）が、共通チケット導入や二次交通対策等を継続して推進 など



## 2. 地域別トピック

**【近畿】** - 宿泊者数は2桁増／外国人数は過去最大

- **災害を教訓とした取組、需要回復への取組**
  - 災害発生時の情報提供のあり方として、情報を一元的にまとめたうえで様々な手段にて提供する方針（近畿運輸局）
  - 台風直後から集中的に「ウェルカム関西ジャパンキャンペーン」を実施 など
- **京都府/市において宿泊関連の各種取組**
  - 京都府/京都市が観光総合戦略/振興計画を策定。京都市は目標の早期達成や民泊問題などの新たな課題の発生、宿泊税導入等の環境変化を受けて計画を修正
  - 京都府では小規模宿泊事業者と地元飲食店等との連携を支援、京都市は「京都らしい宿泊施設」として70軒の旅館を表彰



## 2. 地域別トピック

### 【中国・四国】

- 宿泊者数はプラスの伸びを維持／外国人は2桁増が続く
- **せとうちDMOがマーケティング・商品開発を強化**
  - 欧米におけるプロモーション強化のためにフランスにマーケティング会社を設置、ウェブサイトからの動画コンテンツの配信、SNSを活用したマーケティング、滞在コンテンツの開発 など
- **誘客力が大きい観光施設がリニューアル**
  - 広島平和記念資料館や水木しげるロードといった当エリアで大きな誘客力を持つ施設がリニューアル
  - 道後温泉本館が営業しながら保存修理に入る。プロジェクションマッピング等の「道後REBORNプロジェクト」を実施中。



## 2. 地域別トピック

### 【九州】

- 宿泊者数はプラスの伸びを維持／外国人は伸びが鈍化

#### ・自治体・業界団体と民間企業の連携

- 大分県と航空会社等が農村民泊や体験プログラム開発等の推進について、長崎国際観光コンベンション協会とくまもとDMC、通信会社等がキャッシュレス決済環境の整備とそれを活用したマーケティングの実施等について連携 など

#### ・地場産業の現場・歴史的建築物における魅力づくり

- 有田焼卸団地内に宿泊施設・レストランが開業、嬉野茶と肥前吉田焼、嬉野温泉が連携した「嬉野茶時」プロジェクト、JR肥薩線の駅施設をリノベーションして宿泊施設・レストランを開業 など



## 2. 地域別トピック

**【沖縄】** - 宿泊者数は2桁増／外国人は東北に次いで大幅増

- **沖縄全域で宿泊施設の開業が続く**

- 那覇市内では、シティ・ビジネス・カプセルなど多様な形態の宿泊施設が相次いで開業
- 本島中北部や離島地域においては、外資系の300室以上の大型リゾートホテルが開業

- **地元食材を提供する商業施設の開業**

- 農畜産物など地元食材を扱う商業施設が相次いで開業。そこで話題になった商品がメディアやSNSを通じて観光客へも伝わるという循環も。

- **外国人旅行者来訪への県民の高い理解（県調査）**

- 外国人旅行者の来訪を過半数が賛成と観光産業へ理解を示す一方、県民生活の豊かさにつながるとの認識は多くない点が課題に。

